

学校だより — 令和5年5月 —



# やなせ

所沢市立柳瀬中学校 校長 猪口 茂

学校教育目標

3つのKを達成しよう

- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかり身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

## 保護者会お世話になりました

若葉の鮮やかさが、目にしみる季節となりました。休日に家の近所を散歩していて、鯉のぼりが爽やかな風を受けて泳ぐように舞っているのを見かけました。春から夏への季節の移ろいを感じます。子供達も、4月に進級・入学して約1ヶ月が経ちました。校内では、新しい学年になり気持ちも新たに、生き活きと活動している生徒の様子を多く見かけます。

4月28日（金）には、部活動保護者会、学年保護者会、学級懇談会と3つの会を行いました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

当日の各学年のあいさつの中でも述べさせていただきましたが、今年度柳瀬中学校では、「ルール（節度）とリレーション（人間関係）」に重点的に取り組もうと考えています。

子供達一人ひとりに規範意識を育てていくことで、学級・学年・学校に集団としてのルールが確立できるよう努めます。集団としてのルールを確立することで、いじめや仲間外れのない、子供達が安心して学びに向かえる環境を整えられるからです。

また、ルールの定着と並行して、子供達が仲間とよりよい人間関係を築くための取り組みを行っていきます。いくら頭が良くても、スポーツ万能でも、周りの人との関係を上手く作れなければ、なかなか周囲からも認められず、せっかく身につけた力を生かすことが難しくなるからです。教職員は、全ての教育活動を通して子供たちに人間関係づくりを学ばせられるよう意識して教育活動を行っていきます。

子供達には、トラブルなくのびのびと暮らせるようにすることが一番です。しかし、万一トラブルが起きてしまったら、その時はよりよい人間関係つくるために必要なことを学ばせるチャンスにもなります。トラブルを解決するためには何をすべきなのか。更に、今後同様のトラブルを起こさないためにはどうすればよいのか。失敗の経験も生きた教材として、子供達に学ばせたいと考えています。

新しい年度が始まったばかりの4月4日（火）、東京大学名誉教授の佐藤 学（さとう まなぶ）先生にご来校いただき、ご講演をいただきました。21世紀型の授業と学びのために、子供達の中に聴き合える関係をつくり、学習者中心の「探求と共同の学び」を実現していくという内容のお話でした。子供達のもつ「よりよく生きる力」を育めるよう、佐藤先生に今後ご指導をいただきながら、校内での研究を進めていく予定です。

子供達が充実した学校生活を送れるよう、1年を通して全教職員でこうした活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、お子様について心配なこと、相談事がございましたら、遠慮なく担任、学年教師にご相談ください。お子様の心身の健やかな成長のため、学校としても精一杯支援していきたいと考えております。

これからもどうぞ本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。